

8・2 内航海運に係る諸課題

8・2・1 内航船員の働き方改革・内航海運における取引環境改善に向けた取り組み

物流は国民生活や経済を支える社会インフラであるが、担い手不足、カーボンニュートラルへの対応など様々な課題がある。さらに、物流産業を魅力ある職場とするため、トラックドライバーの働き方改革に関する法律が2024年4月から適用される一方、物流の停滞が懸念される「2024年問題」に直面し、対策を講じなければ、2024年度には14%、2030年度には34%の輸送力が不足することが見込まれている。

そういった中、荷主、事業者、一般消費者が一体となって我が国の物流を支える環境整備について、総合的な検討を行うため、2023年3月31日に「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」が設置され、6月2日には、商慣行の見直し、物流の効率化、荷主・消費者の行動変容について、抜本的・総合的な対策をまとめた「物流革新に向けた政策パッケージ」が決定された。また、同日には同パッケージに関連して、経済産業省、農林水産省、国土交通省の連名で、発荷主事業者・着荷主事業者・物流事業者が早急に取り組むべき事項をまとめた「物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン」が公表された。

更に、10月2日には、賃上げや人材確保など、早期に具体的な成果が得られるよう可及的速やかに各種施策に着手するとともに、2030年度の輸送力不足の解消に向け可能な施策の前倒しを図るべく、「物流革新緊急パッケージ」が公表された。内航海運に関連することとして、「港湾物流効率化に向けた「ヒトを支援するAIターミナル」の深化や港湾物流手続等を電子化する「サイバーポート」を推進」、モーダルシフトの推進として「内航（フェリー・RORO船等）の輸送量・輸送分担率を今後10年程度で倍増」、「31ftコンテナの利用拡大を優先的に促進しつつ、中長期的に40ftコンテナの利用拡大も促進」、「モーダルシフト等に対応するための港湾施設の整備等を推進」などが盛り込まれた。

8・2・2 内航船員不足問題（九州地区 内航船員の人材確保・育成に関する懇談会）

当協会（九州地区船主会）は九州地区船員対策連絡協議会（会長：宗田銀也 旭海運社長）との共催により、例年7月に内航船員の「人材確保・育成に関する懇談会」を開催しており、2023年7月7日（金）にハイブリッド形式にて開催した。当協会からは、鶴丸俊輔 九州地区船主会議長（鶴丸海運社長）、田淵訓生 内航委員長（田淵海運社長）、三木孝幸 同副委員長（三洋海運社長）、宇佐美和里 常務理事が参加した。

今次会合では、国土交通省海事局 小林内航課長から来賓挨拶をいただいた後、教育機関と内航海運事業者の意見交換が行われ、教育機関側より、各校生徒の就職状況や、内航海運業界に就職した卒業生の声などが紹介された。続いて、内航海運事業者側より、採用における生徒への期待点や懸念点、新卒就職者の離職理由などが説明された。

意見交換では、事業者側から、新卒就職者の離職率の高さは引き続き深刻な問題であることが指摘され、また、複数の教育機関から教員不足の問題も提起された。

その他、「内航船員の魅力を双方協力して学生にアピールしていきたい」、「若年船員へ

の指導方法に難しさを感じる時がある」等のコメントがあり、活発な意見交換が為された。

意見交換を通じ、2024年問題に伴うモーダルシフトの流れや少子高齢化や職業多様化等に伴う人材の獲得競争の激化など内航海運業界が転換期を迎えている中、今後も若年船員の確保・育成に向け、官民学一体となつて一層取り組むべき必要性が再認識されるとともに、今後も本懇談会を継続的に開催し、関係者の共通理解を維持することの重要性が改めて確認された。

当日の会場、出席団体等については以下の通り。

日 時：2023年7月7日（金）15：00～17：00

形 式：対面（オリエンタルホテル福岡博多ステーション）および

Microsoft Teamsによるハイブリッド開催

<参加者一覧>

【教育機関】

水産系高校：

山口県立大津緑洋高等学校、長崎県立長崎鶴洋高等学校、福岡県立水産高等学校、熊本県立天草拓心高等学校、大分県立海洋科学高等学校、鹿児島県立鹿児島水産高等学校、沖縄県立沖縄水産高等学校

海上技術学校：

国立唐津海上技術学校、国立口之津海上技術学校

【内航海運事業者】

日本船主協会：

旭タンカー、宇部興産海運、栗林商船、栗林マリタイム（栗林商船関係会社）、国華産業、商船三井（九州支店）、ジェネック、瀬野汽船、大光船舶、豊鶴海運（鶴丸海運関係会社）、鶴見サンマリン、日本海洋事業、日本サルヴェージ、日本マリン、邦洋汽船、三ツ浜汽船（豊洋汽船関係会社）

九州地区船員対策連絡協議会：

旭海運、霧島海運商会、南光汽船、丸阿産業、雄和海運、瀬戸内中央汽船、米中海運

九州地方海運組合連合会：

やまさ海運、松盛汽船

【行政機関】

国土交通省海事局内航課、同省九州運輸局海事振興部

【関係団体】

日本内航海運組合総連合会、海事振興連盟